



たまはらっこ



～ 明るく たくましく 誠実に ～ 令和8年3月17日発行

全校話し合い活動

スローガンについて振り返った！



「50周年だ！夢だ！チャレンジだ！！」

自分たちはどんなことができたかな。どんなことを頑張ったかな。

「自分たちの学校を自分たちで作っていこう！」今年度始まってすぐに行った全校話し合い活動を経て6年生が考えたスローガンのもと、「自分たちはどんなことができたか、どんなことを頑張ったか。」と振り返りました。今回も上級生が下級生に気を配りながら話し合いを進め、グループの子どもたちが安心してたずねたり自分の考えを言ったりできる…そんな姿がたくさん見られ、とても嬉しく思いました。

【話し合いをした子どもたちの感想】★話し合いもレベルアップ！

- ・進んで意見を言ってくれる人がいた
- ・よく聞けるようになった
- ・みんなが言えた
- ・拍手してくれてうれしかった
- ・最初の頃より意見がたくさん出てよくなった
- ・「すごいね」って言ってくれてうれしかった
- ・5年生や6年生がやさしく聞いてくれた
- ・優しい言葉が言えた
- ・たくさんボードにまとめることができた
- ・安心して話した
- ・詳しくたずねたり説明をつけ足したりしているのがよかった
- ・みんなで話すと楽しい

【もっとこうしたいと思うこと】

- ・大きい声であいさつをしたい
- ・早寝早起きが大事
- ・給食をしっかり食べる
- ・けんかをなくしたい
- ・仲直りする
- ・一人ぼっちを作らない
- ・いじめをなくす
- ・友達作りをがんばる
- ・さそって遊ぶ
- ・安全安心な学校にする
- ・けがをなくす
- ・先生の話聞く
- ・人の話をよく聞けるようになりたい
- ・もっと字をきれいに書きたい
- ・文章をよく読む
- ・もっと国語や算数を勉強する
- ・漢字が書けるようになりたい
- ・当番の仕事をがんばる
- ・整理整頓をがんばりたい
- ・言葉をよくしたい

子どもたちなりに一生懸命考えて話し合い、今年の学校生活の振り返りができました。

これからもみんなで、すてきな玉原小学校にしていきたいと思ひます！



6年生 ありがとう！ 楽しい！でも さびしい！ 温かい思いが詰まった 6年生を送る会



「全校で6年生に感謝の気持ちを伝え、楽しんでもらうことで、小学校生活の思い出として心に残してもらうために、6年生を送る会をしよう」代表委員会で、5年生から下級生に、6年生を送る会に向けての様々な提案がありました。その後、各クラスで、どうすれば感謝の気持ちを表せるか、楽しい会になるかを話し合い準備を進めてきた6年生を送る会。

まず初めに6年生の紹介とプレゼント渡し。続いて、各学年からは、呼びかけやかわいい歌、みんなでうらじゃ、6年生クイズやメッセージ、希望の光のプレゼント・・・どの学年の出し物からも、感謝の気持ちや温かい気持ちがあふれていました。6年生からは、それぞれの得意なことの披露があり、堂々とした姿が本当に立派でした。最後は全校で「3月9日」を歌い、さらにサプライズで先生たちからも「君に捧げる応援歌」の歌のプレゼント。笑顔と感動の中、時間はあっという間に流れました。



送る会 成功の陰で…

「6年生を送る会」は、5年生が中心となって計画し、会場準備や本番の司会進行等をしてくれました。5年生にとっては、経験したことのないことを進めていくので、本当に大変なことだったと思います。でも、そんな苦勞を感じさせないほど、本番の5年生の姿は堂々としていて立派でした。「自分たちでやり遂げる！」という目標に向かって何度も話し合い、しっかり準備していたからこそその姿だったと思います。

6年生を送り出した体育館では、会を企画・運営してくれた5年生の勞をねぎらうとともに、力を合わせて会を成功させた自分たち自身に拍手をし、みんなで喜びを分かち合いました。ちょっぴりさびしく、でもやり遂げた喜びと満足感があふれた振り返りの時間となりました。



下校時には下級生からもらった王冠やメダルを身に付けたり、大事に手に持ったりして、嬉しそうに帰っている6年生の姿が見られ、とてもほほえましかったです。

